

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義	
科 目 名	高次脳機能障害Ⅰ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生	学期及び曜時限	後期	教室名	702	
担 当 教 員	高 柿 有 里					
実務経験とその関連資格	総合病院にて急性期リハに従事した経験有。 日本言語聴覚士協会 会員 兵庫県言語聴覚士協会 会員 神経心理学会 会員 医学教育学会 会員 医療の質・安全学会 会員					
《授業科目における学習内容》						
高次脳機能障害の中でも視知覚の障害ついて解説をします。実習に向けての基礎的知識と症状の観察ポイント、リハビリテーションについて学びます。また、患者対応についても考える機会としてください。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
高次脳機能障害学第3版 医学書院						
《授業外における学習方法》						
各回、復習をして下さい。授業中に紹介する神経心理学的検査は練習をして下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
できるだけ、その症状をイメージしながら、患者さんの生活の中でどんなことが困るのか、どうしたらうまく生活ができるようになるかを考えながら学習に取り組んでください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害とは何かが説明できる。		レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	高次脳機能障害とは				
第2回	授業を通じての到達目標	脳の構造・機能について説明できる。		レジュメ、色鉛筆		
	各コマにおける授業予定	脳の構造・機能のおさらい(脳の4葉、役割)				
第3回	授業を通じての到達目標	脳の構造・機能について説明できる。		レジュメ、色鉛筆		
	各コマにおける授業予定	高次脳機能障害とは 脳の構造・機能のおさらい(脳の4葉、役割)				
第4回	授業を通じての到達目標	視覚情報処理の流れを説明できる。		教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	失認とは視覚情報処理の流れ				
第5回	授業を通じての到達目標	視覚失認の分類を説明できる。		教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	視覚失認 発生メカニズム、類型(統覚型視覚失認、統合型視覚失認、連合型視覚失認)				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	視覚失認の分類とその特徴を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	視覚失認、類型(統覚型視覚失認、統合型視覚失認、連合型視覚失認)、評価、リハビリテーション		
第7回	授業を通じての到達目標	視覚失認の検査について説明できる。	教科書・レジュメ	紹介した神経心理学的検査の練習をして下さい。
	各コマにおける授業予定	視覚失認、類型(統覚型視覚失認、統合型視覚失認、連合型視覚失認)、評価、リハビリテーション、視覚失語		
第8回	授業を通じての到達目標	それぞれの失認症状の特徴を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	画像失認、色彩失認、相貌失認 評価、リハビリテーション		
第9回	授業を通じての到達目標	地誌的見当識障害の症状と特徴を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	視空間障害 地誌的見当識障害 基本概念、発生メカニズム、症状		
第10回	授業を通じての到達目標	半側空間無視の症状を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	視空間障害 半側空間無視 基本概念、発生メカニズム、症状		
第11回	授業を通じての到達目標	半側空間無視の評価方法について説明できる。	教科書・レジュメ	紹介した神経心理学的検査の練習をして下さい。
	各コマにおける授業予定	視空間障害 半側空間無視 評価、リハビリテーション		
第12回	授業を通じての到達目標	それぞれの症状の特徴を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	パリント症候群 視覚性運動失調と視覚消去現象 基本概念、発生メカニズム、症状、評価、リハビリテーション		
第13回	授業を通じての到達目標	それぞれの症状の特徴を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	構成障害 聴覚認知の障害、触覚認知の障害、基本概念、発生メカニズム、症状、評価、リハビリテーション		
第14回	授業を通じての到達目標	それぞれの症状の特徴を説明できる。	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマにおける授業予定	身体意識、病態認知の障害(ゲルストマン症候群、病態失認)		
第15回	授業を通じての到達目標		教科書・レジュメ	(予習課題)これまでに分からないところはなかったか、総復習をして臨んでください。
	各コマにおける授業予定	まとめ		